

第2回 松戸市空家等対策協議会 議事要旨

| | | | | | |
|------|--|-----|-------|--------|----|
| 日 時 | 平成 29 年 10 月 11 日（水） 13：30 ～ 14：20 | | | | |
| 会 場 | 松戸市役所 7 階 大会議室 | | | | |
| 出席者 | 委員 | 会長 | 市長 | 本郷谷 健次 | 欠席 |
| | | 副会長 | 副市長 | 牧野 英之 | 出席 |
| | | | 議会議員 | 田居 照康 | 出席 |
| | | | 法務 | 橋本 一成 | 出席 |
| | | | | 菊地 克利 | 出席 |
| | | | | 古賀 智行 | 欠席 |
| | | | 不動産 | 平川 嘉博 | 出席 |
| | | | 建築 | 権田 武人 | 出席 |
| | | | 学識経験者 | 本條 毅 | 出席 |
| | | | | 秋田 典子 | 出席 |
| | | | | 須田 仁 | 出席 |
| | | | 地域住民 | 殿塚 建吾 | 出席 |
| 町会役員 | 大塚 清一 | 出席 | | | |
| 傍聴者 | なし | | | | |
| 事務局 | 街づくり部 住宅政策課 空家活用推進室 青柳部長、小林課長、青柳室長、柿内課長補佐、石原主査、横谷主任主事 | | | | |

1. 開会（議長 副市長）

2. 協議会委員定足数の確認

3. 議事

（1）松戸市空家活用モデル事業について（資料1）

事務局より資料1にて説明を行った。

委員：この件に関しましては、市役所から千葉大学学部長に相談がありまして、連携しながら

ら事業を進めているところです。この物件の向いに大学の寮があり、それとの兼ね合いをもう少し詰めていく必要があると思っております。段階を追って事業を進めていくということなので、その間に事業者と話をしながら、事業に取り組んでいきたい。

委員：事業が3期ありますが、補助は第1期のみですか。

事務局：補助は第1期だけです。第2期、第3期は補助対象にはなりません。その旨は、事業者にも話してあります。

議長：木造、築55年ということですが、耐震化をすると思いますが、実際建物はどうですか。

事務局：活用にあたり、事業者の方には耐震の性能向上を義務付けています。事業者側に設計士がおりまして、現場を調査し、耐震の補強をすることになっています。

委員：民間不動産事業者による転貸（サブリース）となっていますが、千葉大学と松戸市の間に民間不動産事業者が入るということか。

事務局：所有者から借り受けて、サブリースという形になります。

議長：学生達に活用できるということで、いいかなと思います。

事務局：モデル事業で、これをベースとして成功事例を積み重ねて、もう少し違った形で所有者と活用者のマッチングを考えていきたい。これが全てではなく、これから先ということで、モデル事業ということなので、ご理解をいただきたい。

議長：本日、承認するとういことか。

事務局：モデル事業を実施するということで、報告となります。

委員：耐震壁の設置とあるが、新耐震の水準にするということか。

事務局：耐震性能を向上させる工事ということで、数字は出てこない。耐震化の位置づけではない。

(2) 特定空家等に対する措置等について（資料2）

事務局より資料2の説明を行った。

意見無し。

(3) その他

空家の活用事例及び相続財産管理人申立て予定について（資料3）

民間事業者による空家活用について（資料4）

事務局より資料3の説明を行った。

委員より資料4の説明を行った。

意見無し。

事務局：次回協議会は、平成30年3月28日（水）に開催予定である。ご出席をお願いしたい。

以上